

科目名	保育の心理学Ⅱ	担当講師	井上暁子
授業形態・単位数	演習 30 時間・1 単位	開講学年	1 学年 後期
評価基準	期末レポート(50%)、ワークシート (30%)、授業態度と参加の積極性 (20%)		
目標	1. 子どもの心身の発達と保育実践について理解を深める 2. 生活と遊びを通して学ぶ子どもの経験や学習の過程を、事例や演習を通して具体的に学ぶ。 3. 保育における発達援助について考察し、保育実践に活かす力を習得する。		
回	講義内容	方法	
1	ガイダンス、 基本的信頼感の獲得	講義・演習	
2	他者とのかかわり	講義・演習	
3	社会的相互作用	講義・演習	
4	生活や遊びを通じた学び	講義・演習	
5	子ども理解における発達の把握と保育	講義・演習	
6	子ども相互のかかわり	講義・演習	
7	保育における発達援助 基本的生活習慣	講義・演習	
8	保育における発達援助 集団の中で育つ	講義・演習	
9	発達課題に応じた援助とかかわり	講義・演習	
10	発達援助と職員間の協働	講義・演習	
11	保護者や専門家との協働	講義・演習	
12	発達の連続性と就学への支援	講義・演習	
13	現代社会における子どもの発達と保育の課題	講義・演習	
14	虐待への対応	講義・演習	
15	まとめ	演習	
テキスト・参考書	「生活事例からはじめる保育の心理学」(青踏社)		